

高圧・特別高圧

電気事業者のみなさま

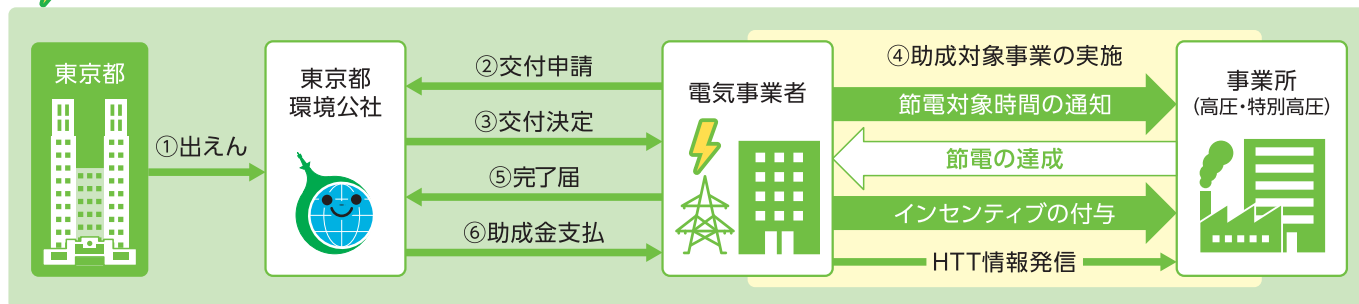
HTT 電力を
へらす
つくる
ため
TokyoTokyo

東京都 企業の節電^{マネジメント}事業 (デマンドレスポンス)

～東京都はデマンドレスポンス (DR) の取組を推進しています～

東京都では、デマンドレスポンス (DR) を推進するため、DRの実施に要するシステム構築経費をはじめ経済DRを実施するためのインセンティブに要する経費を補助しています。

助成1の流れ



助成内容

助成区分	メニュー	補助上限額	補助率
助成1	システム構築等	2,500万円	10/10
	システム保守等	3,600万円	1/2
	インセンティブ付与	夏季・冬季 各 10万円(年間20万円)	10/10
助成2	エネルギーマネジメントの実施	80万円	4/5

助成要件 (詳細は各種要綱をご確認ください)

- 節電要請に基づき、ベースラインと比較して1時間当たりの電力使用量が3%以上×5日の節電を達成すること
- 本取組についてHP等を用いて周知すること
- 都の提供するHTT情報を需要家へ周知すること

※助成2の助成要件など詳細は下記「クール・ネット東京」HPにてご確認ください。

令和4年度 冬季実績

- 電気事業者 **6社** が本事業を活用し節電キャンペーンを実施。
- 大口需要家(企業)を中心に **約4千件** が参加。

お問合せ先 | 補助金の交付申請や手続きに関すること



公益財団法人 東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京)

〒163-0810 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル TEL: 03-5990-5242

URL https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/demand_response_company





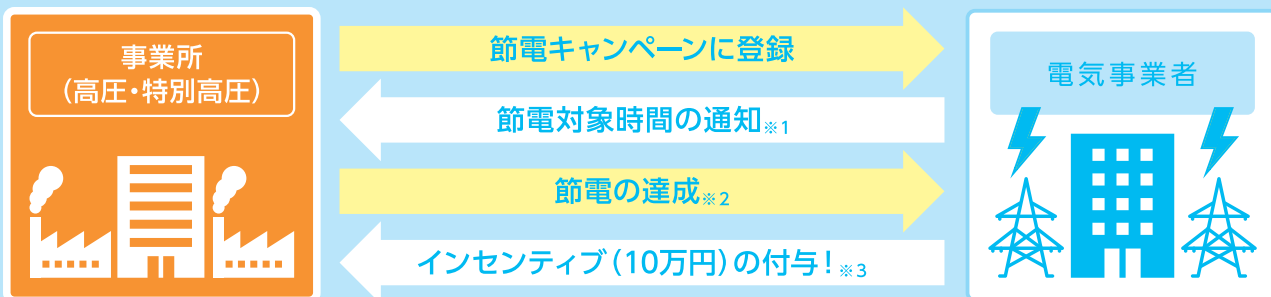
東京都

デマンドレスポンス (DR) に取り組んで
電気料金の削減 &
インセンティブを獲得

デマンドレスポンス (DR) とは？

事業所の空調や熱源設備等の需要を調整することで、電力需要を変化させることです。
東京都はデマンドレスポンス (DR) を推進するため、電気事業者を通じて
インセンティブ (詳細は下図参照) を付与する取組を推進しています。

インセンティブ付与までの流れ



※1 デマンドレスポンス (DR) に取り組むためには、事前に東京都のDR事業を実施している電気事業者とDR契約を締結しておく必要があります。なお、本事業に参画している電気事業者は、本事業HPIに公表しております。
※2 ベースラインと比較して3%以上削減×5日以上で節電達成とします。

※3 夏季・冬季でそれぞれ
10万円 (年間20万円)

デマンドレスポンス (DR) の取組事例

照明



●可能な範囲で執務室や店舗エリアの照明を間引きしましょう (節電効果は照明を半分程度間引きした際の数値)。

節電効果
約13%

●使用していないエリア (会議室・休憩室・廊下等) の消灯をしましょう。

節電効果
約3%

空調



●執務室の冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げましょう。
※熱中症にご注意ください

節電効果
約4%

●使用していないエリア (会議室・休憩室・廊下等) は、空調を停止しましょう。

節電効果
約2%

その他



●長時間離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにしましょう。

●電気ポットの温度設定を見直したり、省エネモードにするなど、設定を確認しましょう。使わないときには、電源をオフにしましょう。

【出典】経済産業省資源エネルギー庁の資料を基に作成



お問合せ先

東京都 節電キャンペーン実施の有無及び登録方法

ご契約先の電気事業者までお問い合わせ下さい